

活動紹介

NPO 法人千葉県森林インストラクター会

講座名	日本橋小 柏学園自然観察会		
開催日時	2022年6月28日(木) 9時00分～11時00分		
開催場所	中央区柏学園	一般参加者	児童 77名 学校関係者 8名

活動概要 森林環境教育 「自然観察とクラフト」

中央区柏学園で行われた日本橋小学校4年生のセカンドスクールで、自然観察「夏の林の探し物」と、「木がとってもがんばっている事」を実施しました。

「夏の林の探し物」・・・ビンゴで夏の林の観察ポイントを作り、樹木や昆虫の様子、林の物質循環を担う「森のおそうじ屋さん」にも着目してもらい敷地内の林を観察。40分の中で子ども達はいろいろ発見してくれました。小さい栗の実や、いい香りのする葉っぱなど、普段見ない枯れ木の下を見たり・・・やはり昆虫の発見が一番のようです！クワガタ、カブトムシ、タマムシも見つけたと嬉しそうでした。

「木がとってもがんばっている事(種子散布)」・・・体育館で樹木が仲間を増やすために、森の動物や風などの助けを借りて、いろいろな工夫している事をコントで紹介。そのあとに実物の種子を飛ばすと、その様子に子どもたちから歓声が上がりました(感涙)。

実物のラワン(フタバガキ)の種子を見てもらい、全員ラワンロケットを作って飛ばし、クルクル飛ばす様子を見てもらいました。子ども達は何度も練習して、パチンコの使い方をマスターしました。

ふりかえりの時間では子ども達から、これまで関心のなかった樹木に関心を持ったという感想が聞かれ嬉しい限りです。猛暑プログラムで対応し、全員無事に終わることができました。



F I C講師 8名 (オブザーバー2名)

植村 敦子、内藤公雄、羽根敏子、山家公男、金井康郎、龍門海行、西河内ひとみ、長岡篤